

(中学生の作文を読みあげたが、ここでは省略)。幼稚園の子どもでも浮気したり、家庭を省みない父の似顔はそれらしくなる。例えば①秋田のナマハゲそっくりだったり、②父の顔の輪郭だけ書き、あとは目も鼻も口も真黒に塗りつぶしたり ③父の頭上に太陽を書くだけでなく頬や心臓と一枚の絵に3つ書いたりしている。こんな夫婦仲が悪い状態では夫も自動車事故を起すだろうし、よい子は育たない。

まだまだ申しあげることがありますが、時間のつごうで本日はこれで終らせていただきます。ご静聴ありがとうございました。

◎誕生祝

市川会員・俣野会員・外山会員・宮崎会員・深瀬会員・飯田会員・平野会員・広瀬会員

◎結婚祝

椎谷会員・成田会員・吉井会員・駒井会員

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 11. 14	55 名	35 名	20 名		
48. 10. 31	55 名	35 名	20 名	18 名	94.44%
在函クラブ	(10/23) 函館東R.C. 97.93%	(10/25) 函館R.C. 94.34%	(10/26) 函館五稜郭R.C. 100%		

◎第472回例会欠席者

青柳・飯田・岩塚・杉本・川筋・下郡山・関本・平野・戸栗・山本・高杉・成沢・俣野
松橋・佐々木・佐藤・吉井・渡部・山内・平山 (20名敬称略)

次回例会日 11月21日

プログラム 藤村と函館、秦 良平氏

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所
函館市大手町5-10
日魯ビル 3 階
☎ (0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10
国際ホテル ☎ (0138) 23-8751

例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

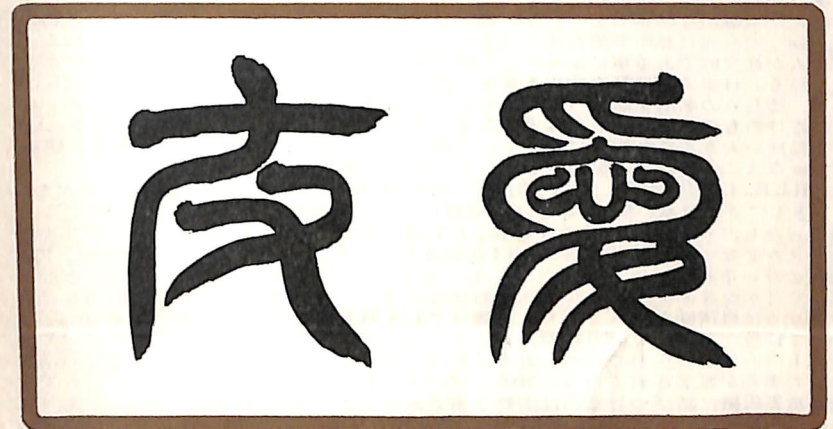
1973. 11. 21

第474回 例会

1973~1974 第20号

‘A Time for Action’ 今こそ行動のとき

(William C. Carter R.I. 会長指針)



友愛、戸崎孝二 会員

本日のプログラム

藤村と函館 秦 良平氏

第473回 例会記録

- ◎司 会 駒井 幸一 会長
- ◎ゲ ス ト 小畑バスターガバナー 函館R.C.
- ◎ピジター 室 蘭 北R.C. 吉村 政勝君 他 8 名
函 館 R.C. 板垣 孝雄君 他 4 名
函 館 東R.C. 白崎 豊治君 他 1 名
函館五稜郭R.C. 岡田 芳也君 他 1 名
亀 田R.C. 小山田日出夫君
- ◎齊 唱 我等の生業

◎幹事報告

先週は月の始めの忙しい時に私が欠席致しまして、副幹事の柴田会員には大変お世話になりました。この席をかりてお礼申し上げます。次に他クラブ例会変更について告知

らせ致します。例会時間の変更並に休会は次の如くです。札幌南R.C. 11月19日(月)午後5時30分。札幌東R.C. 11月22日(木)午後6時。札幌南R.C. 並に函館五稜郭R.C. 11月23日(金)は休会。先般僕野会員が水戸南R.C. を訪問され、バナーをいただいてきておりますので後程回覧致します。

●親睦活動委員会

★ニコニコボックス

吉井会員より今月第1回例会欠席申訳ないとの事で、山本会員よりクラブアッセンブリー欠席のお詫びとして。

●卓話 「ロータリー財団週間に因んで」 小畑バスターガバナー

一つのグループがあると常にその財政を考えねばならない。吾々ロータリアンは個人としては、それ程神経を使わないが、色々な会合を考えるとその経営に頭を使わざるを得ない。色々なプログラムを作る場合、その団体の活動を活発にするにはどうするか、従って財政をどうするかの問題がある。

ロータリー本部を訪ねて、巨大な機構が必要であり、しっかりした大きい建物が必要である事を観念的でなく、実際に知り得た。本部はシカゴから車で40分、静かな街の小高い所にたつ瀟洒な建物であり、なかに入ると吾々が想像し得ない程、応待が行届いている。向うから先に私の名前を述べ、よくいらっしやいましたと声をかけてくれる。アメリカ人が社交的である事によるが、お客や旅行者を気持ちよくしようとする心がまえをもっている。日本人が非社交的である事と比べて考えさせられる。オフィスの方に面会しても、こちらの名前を前もって覚えておく様に努力しており、よく世話をしてくれる。これだけのものを運営するのは大変な事と思う。R.I. 組織のメンバーが増加し、国も増加するに従い大きくなり複雑になっている事を、あの建物に入った時に感ずる。建物に入り色々な人に会い彼等の努力が並たいていない事を知る。

例えばR.I.B.I. 英国のロータリー組織が一時R.I. 組織の外ではないが、一つの大きいグループとしてかなり永い間R.I. として問題になった。この大きいグループの中に一寸血液の違ったものが入ると組織でも人事でも問題になる。日本で一時ガバナーが出た時オフィスが必要で作った所、又R.I.B.I. 組織みたいなものになると心配されたが、努力して心配のない事を示した。今日ではR.I. 一本でスムーズに動いている。R.I. 本部に入ってみて吾々が最善をつくして手伝わねばならないと痛感する程、彼等は努力している。アメリカは経済的にNo.1であり、彼等はこれを目指し、努力して運営している。しかし今日では色々変化が起り財政負担のかさなる事になり、精神的支持と共に財政的援助がR.I. の人に求められている。吾々はR.I. の動き、ひいては世界のロータリー活動に対する力添えが要求されている。実際にガバナーとして地方を廻ってみるとロータリー活動を世界組織に結びつけるのは困難な事であり、この頃の様には国際的変化があり、外国の戦いが直接吾々の生活にひびく事を思えば、国際活動を運営してゆく事は容易でない事が判る。特に財政的な面が重荷になる。精神的活動と同時に財政的なお手伝をする運動を強化する努力が必要と思う。毎年廻ってくるこの機会に改めてこの事を考え世界のロータリー運動と比較し乍ら努力する事が必要と思う。

●出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 11. 14	55名	40名	15名		
48. 11. 7	55名	35名	20名	17名	
在函クラブ	(10/30) 函館東R.C. 97.96%	(11/1)	(11/1)	(11/2) 函館五稜郭R.C. 100%	

★第473回例会欠席者

遠藤・深瀬・大嶋・飯田・岩塚・成田・森(正)・杉本・野村・川筋・小笠原・佐々木・佐藤・渡部・平山(15名敬称略)

次回例会日 11月28日

プログラム「釣談義」松本 修会員

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所

函館市大手町5-10

日魯ビル 3階

☎ (0138) 23-3870



例会場

函館市大手町5-10

国際ホテル ☎ (0138) 23-8751

例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

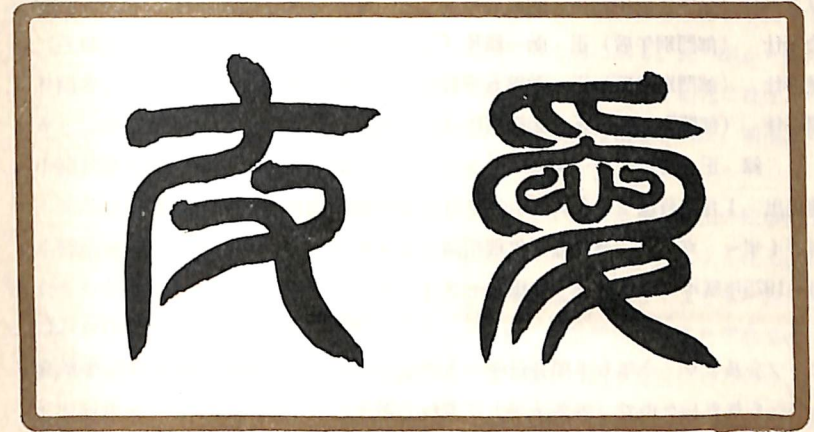
1973. 11. 28

第475回例会

1973~1974 第21号

‘A Time for Action’ 今こそ行動のとき

(William C. Carter R.I. 会長指針)



友愛, 戸崎孝二 会員

本日のプログラム

「釣談義」松本 修 会員

第474回例会記録

●司会 駒井 幸一 会長

●斉唱 手に手つないで

●ゲスト 秦 良平氏 函館R.C.

●ビジター 函館R.C. 池田 佑吉君 他6名

函館東R.C. 吉村 文治君 他4名

函館五稜郭R.C. 小川 享君

亀 田R.C. 関根 縦為君